



8月の園だより

平成 30 年 8 月 1 日

暑中お見舞い申し上げます。

いつにない暑い夏ですが、子どもたちにとっては待ちに待った水遊びが始まりました。お日さまの下で元気な歓声に水しぶきがキラキラと輝いています。

夏場は予想以上に体力を消耗しています。十分な栄養とたっぷりの睡眠がとれるよう配慮し子どもたちが生き生きと夏の生活を楽しめるようにしていきたいと思ひます。

空クラス保育参観

8月25日(土) 9:30~ 内容は後日お知らせします

気を付けましょう

8月は海や山に出掛けることも多いかと思ひます。水の近くでは、以下のことにお気をつけ下さい。

- ・水辺で遊ぶ際は、保護者の監視のもとで。

一人遊びをしない、させない

- ・波が高い岩場や、流れが急な所は近寄らない。

又、ショッピングモールなどにお出かけの際は、たとえ短時間でも、車内にお子さんを置いていかないようにして下さい。事故・けがには十分注意して楽しく過ごして下さい。

お願い

気温の上昇など、天候によっては保育の計画の変更もありますのでご了承下さい

SAKURA CLUMN

♪乳幼児の視機能の発達♪

先日、子どもの視力についての研修を受けてきました。子どもの視力は生まれたばかりで0.01位、3か月で0.1位、5歳で1.0以上、8歳で視力の発達は完成するので、子どもの目の異常は早期発見が大切だそうです。視力に異常のある子どもは、見えないことが当たり前で育つので、見えないことを訴えられません。3歳児検診では視力検査がありますが、乳幼児の視力検査は難しいので、当園では乳幼児用の視力検査キットを購入しました。もしも気になることがありましたら、どうぞお声かけください。市内にも視能訓練士がいらっしゃいますので、ご不安な場合は受診をおすすめします。(くまもと森都総合病院視能訓練士 富士登謙司氏講演会より)

ご意見・ご要望

7月は特にありませんでした

今月の保育料の引き落としは15日になります

7月27日(金)に避難訓練をしました。

【8月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
		1	2 絵画教室(学童)	3 絵画教室(学童)	4
6	7	8	9 みなとわくわく広場	10 誕生会	11 山の日
13 お盆期間 (給食なし) 延長保育なし	14 //	15 //	16 通常保育 (給食なし)	17	18
20	21 英会話教室 (月)	22	23	24	25 保育参観 (空クラス)
27	28 英会話教室 (月)	29	30 絵画教室(月)	31	9/1 園外研修

【今後の行事予定】 9月22日(土) 体育まつり

解決力

子どもの解決力とは？

簡単に言うと言葉の通り、問題を解決する力なのですが

そこにはトラブルを解決する力だけでなく、目標を達成するために考え・行動する力という意味も含まれます。

解決するにはどうしたらよいか考える思考力・発想力及び思考を整理する能力、考えた結果をもとに解決するために行動する力があります。

0-1歳児

泣いているお友達がいた。それを見つけたお友達は、誰かに言われた訳ではなく子ども自ら頭をナデナデしたり「おいで」と両手を広げたりしている。



その後…

泣いていたお友達は、気持ちが落ち着き笑顔を取り戻した。



まとめ

2歳児

玩具の取り合いをしていた。元々その玩具を持っていたお友達は、玩具を取られて泣いている。玩具を取ったお友達はチラチラとこちらの様子を伺っている。



泣き声を聞いたお友達は、「どうしたの?」と話を聞いていた。玩具を取ったお友達はその様子を見て、泣いているお友達に少しずつ近づき玩具を渡した。

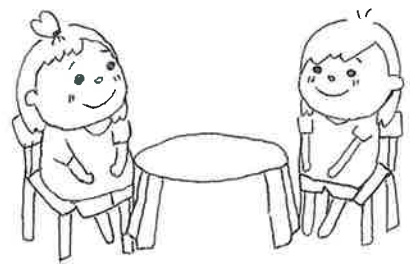


3~5歳児

玩具の取り合いをしていたため、保育教諭等がピーステーブルに座るように促した。お互いその空間に緊張していた。



しばらくすると、少しずつお互いに声を出し何かをきっかけに笑い出しまた遊びに行った。



子どもが自分の力で問題を最後まで解決することができたら子どもの心の中に「自分にもできた!」という大きな喜びが湧き、問題解決に自信が付きます。

そして、このような自信が積み重なっていくことにより、

自分は問題解決ができるという、自分への強い自信となっていきます。



ほけんだより 8月号



平成30年8月1日
みなとこども園

猛暑が続いています。子どもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、水分の補給には十分に気を配りましょう。また、夏に遠出される方も多いと思います。体調やけがに気を付けながら、楽しい夏の思い出をつくりましょう。

夏バテ

夏バテの大きな原因は、暑さによる食欲低下で、冷たい飲食物の摂取が多くなり、食事のバランスが偏ってしまうことです。また、大量の汗をかくことで体が水分不足になり、熱帯夜の寝苦しさからくる睡眠不足などの条件が重なって、体調を崩す場合が多いようです。



夏バテ予備軍 チェックリスト

- 冷たい麺類など、火を通さない料理を食べることが多い
- 冷たい飲み物やアイスをとくさんとする
- 野菜はほとんど食べない
- 冷房の効いた部屋に長時間いて、寝る時もクーラーをかける
- 入浴はシャワーで簡単に済ませる
- 夜更かしをする
- 運動量が少ない



夏バテSTOP!

お家でできる予防法

普段から軽い運動をし、お風呂にゆっくり浸かることで、汗をかく習慣を付けましょう。水分補給は麦茶がお勧めです。室内で過ごす時、冷房は28℃前後、寝る時はタイマーを設定しましょう。また、夏野菜は、体を冷やしてくれるので、しっかりととりましょう。味噌汁も、夏の疲れた胃腸にはぴったりです。



汗をかこう!

汗をかくことは、元気な体づくりにつながります。人の体は汗をかくことで体温や水分量を調節し、新陳代謝も活発になるからです。その他、体内の疲労物質を排出したり、自律神経のバランスを整える役割も果たしています。

汗をかいた後は…

子どもは大人よりもたくさんの汗をかきます。皮膚の抵抗力も弱いので、あせもができやすくなります。こまめに汗を拭き、衣服を取り替えましょう。水分補給

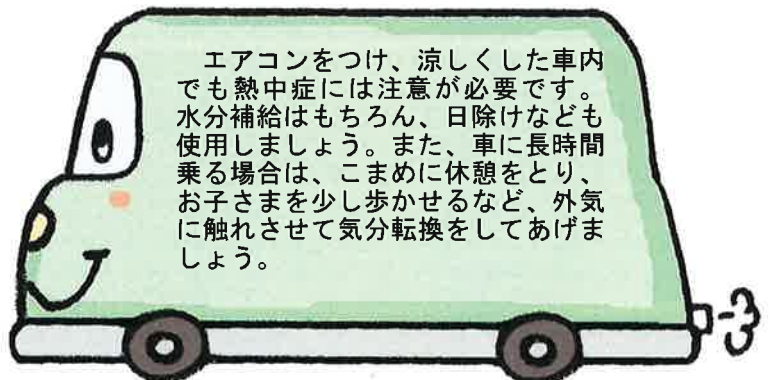
週に一回の爪切りは習慣づいていますか？

爪切りは私たち大人の責任です。爪が伸びていると不潔(ばい菌が繁殖する)になりやすく、皮膚トラブル(虫刺され・とびひ)が悪化します。

また、思わぬ時にお友だちの肌や時には目を傷つけてしまうことがあるので気を付けましょう。

車内の注意点

エアコンをつけ、涼しくした車内でも熱中症には注意が必要です。水分補給はもちろん、日除けなども使用しましょう。また、車に長時間乗る場合は、こまめに休憩をとり、お子さまを少し歩かせるなど、外気に触れさせて気分転換をしてあげましょう。



熱中症

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。



熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

特に気を付けて欲しい事

乳幼児は自分の身体の状態をうまく伝えられないため、よく様子を見ましょう。例えば不機嫌・泣き止まない・元気がない・ふらふらしている・おしっこが出ないなど。

おかしいと思ったら水分補給や温度調節を行い改善しなければ受診しましょう。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。



熱中症の対処法

涼しい場所に寝かせる



日陰やクーラーの効いたところなど、涼しい場所へ移動し、衣類をゆるめてらくにさせます。湿ったタオルなどで体を拭き、うちわであおぎます。首、脇の下、足の付け根に冷やしたタオルや冷却シートなどをあてて、体を冷やします。

水分をとる



少量の水分を数回に分けて与えます。多量の水は嘔吐をするので避け、電解質の入っている経口補水液を与えましょう。

こんな症状が出たら 医療機関へ

- ・唇が乾いている。
- ・尿の量が少ない。
- ・顔色が悪く、呼びかけに反応しない。
- ・体温が40℃を超えている。
- ・けいれんを起こしている。



※環境や状況で症状は刻々と変化します。たとえ軽症であっても症状が良くなるまでは必ず付き添って見守るようにし、一人にしないようにしましょう。